

和歌山城歴史案内

和歌山のシンボル和歌山城がそびえ立つ丘(虎伏山)が、虎が伏せている様に見えるので、別名虎伏城(竹垣城)とも呼ばれています。今現在の和歌山城の名前の由来は、築城時の丘を若山と命名したので、若山城と命名され、当時この地名は岡山と呼ばれ、景勝地、和歌浦を合わせて和歌山城となりました。

築城は、天正14年(1586年)根来・雑賀討伐に戦功を挙げた、豊臣秀吉の弟・羽柴秀長の名により、築城の名手、藤堂高虎(伊勢津22万石城主)が築城、羽柴秀長の家臣桑山茂晴が、城代として入城した。その後、関ヶ原で戦功を挙げた、浅野幸長(肥後守37万6千石城主、移転後は天安芸園広島42万6千石城主、豊臣秀吉の正室おね高台院の義弟)が慶長5年(1600年)に入城した。その後、徳川家康第十子、徳川頼宣が駿府より55万5千石の城主として、徳川御三家紀州初代城主として入城した。なかでも、一番有名な城主は、暴れん坊将軍で、おなじみの5代紀州城主、徳川吉宗(8代将軍)であります。

現在のお城は3代目です。弘化3年(1846年)落雷で焼失5年後、嘉永3年(1850年)に再建され昭和20年(1945年)戦火で再び焼失してしまい、その後10年は、天守台のみの姿で、再建を望む市民の熱意により、昭和33年(1958年)に鉄筋コンクリート造りで天守が外観も旧態どおり復元されました。今では桜の名所で、1300本のソメイヨシノが毎年3月下旬~4月上旬に開花し花見のお客様もにぎわっております。

・和歌山城 TEL 073-422-8979
営業時間 3月~11月 9時~16時30分
12月~2月 9時~16時
休館日 12月29日~12月31日
入館料 大人(高校生含む) 350円
小人 170円(小学生より有料)

・御橋廊下
営業時間 9時~16時30分
休館日 12月29日~翌年1月3日
入場料 無料

・紅葉浜庭園 TEL 073-431-8648
庭園 営業時間 9時~16時30分
茶室 営業時間 9時~16時
休館日 庭園 12月29日~12月31日
休館日 茶室 12月29日~翌年1月3日
庭園 入園料 無料
茶室 入館料 無料(一服お菓子付450円)

・和歌山城歴史展示室
営業時間 9時~16時30分
*ビデオ上映 9時~16時
休館日 12月29日~翌年1月3日
入場料 無料

・動物園 TEL 073-424-8635
営業時間 9時~16時
休館日 年中無休
入園料 無料

アクセス

- ・JR和歌山駅、南海電鉄和歌山市駅からバスにて『公園前バス停』下車、徒歩すぐ大手門より入城できます。
- ・南海電鉄和歌山市駅から徒歩約10分
- ・JR和歌山駅から徒歩約20分
- ・当館前よりバスで『新和歌浦遊園バス停』より乗車『公園前バス停』にて下車、徒歩すぐ大手門より入城できます。

岡口門



動物園



進退門



• 岡口門より入城しますと、動物園があり、熊のベニー・ヒロとマインコがお出迎え！運がよければ野生のリスにも会えます！門の前の岡公園には大人もビックリすごい急勾配のスリ台があります！



岡公園

天守閣よりの景色



和歌山城



城内案内図



• 和歌山城天守閣には、歴史好きには堪えない、刀、鎧、などがあり、眺めも最高！

伏虎像



御橋廊下



庭園紅葉溪庭園



和歌山城歴史展示室



大手門



• 大手門より入城しますと、大きな伏虎像がお出迎え。

• 進退門より入城しますと、四季折々の美しい庭園紅葉溪庭園(初代藩主徳川頼宣が築造し功成郡庭園屈指の名園)、御橋廊下(藩主やお侍の人だけ、二の丸と西の丸を行き来する為に架けられた橋)や和歌山城歴史展示室があります。